

# 報 告 書



平成21年6月16日(火)

記 録 者 高橋 金治

場所：名古屋市役所市長室

日時：平成21年6月16日(火)

午後5時20分～5時35分

会った人：名古屋市役所3階 河村たかし名古屋市長

市腎友会側：奥村会長代行（幹事長）、山本副会長、高橋事務局長、森副会長、水上女性会長、吉田副会長、富田知多地区支部長、名古屋第三支部鈴木支部長、高橋（金）編集部長ほか 計11名

目 的：市腎友会活動の一環として、要望事項7項目のうち名古屋市行政が独自に助成しているタクシーチケットの1項目を重点要望事項として現状を説明し、タクシーチケット36枚の増加の要望と名古屋市各区の地域協議会のメンバーに内部障害者のメンバーを選出してほしいと要望した。

内 容：現在、重度障害者（1級～2級手帳）には、タクシーチケット96枚が助成されていますが、人工透析の患者はさらに24枚増やし120枚が助成されています。しかし、透析患者は週3回の通院で年間156日通院するため、本来往復の312枚が必要だが、せめて帰りの156日分156枚（36枚増加）を助成していただくよう要望した。また、名古屋市各区の地域協議会のメンバーに内部障害者のメンバーを選出してほしいと要望。市長はタクシーチケットについては皆さんの声を行政に伝える。また、地域協議会のメンバーは選挙でメンバーを選出するので、立候補してほしいと回答があった。



名古屋市長室での面談風景



名古屋市長室で面談した市腎友会役員